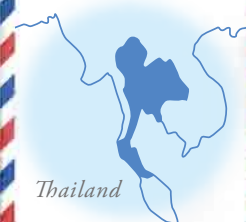


海外 レポート

Overseas
Report



バンコク駐在員事務所開設と タイ（バンコク）での日系企業の動向



1 バンコク駐在員 事務所の開設

福岡銀行（以下、当行）では、2012年3月27日に福岡銀行バンコク駐在員事務所を開設致しました。これにより当行の海外拠点は、現在の5拠点（大連・上海・香港・ニューヨーク・シンガポール）から6拠点へと海外ネットワークを拡大しました。

また翌4月には、現地ホテルに於いて『福岡銀行バンコク駐在員事務所オープンングパーティー』を開催。ご来賓には、在タイ日本大使館の大鷹正人駐タイ経済公使をはじめ、タイ国内はもとより福岡や東京等から当行のお取引先を中心に総勢200名を超え

る多数の方々にご出席頂きました。これまで事務所開設及びパーティーの開催にあたり、準備に携わって頂いた皆様に心より御礼申し上げます。

さて、当事務所は、タイをはじめ、カンボジア・ベトナム・ミャンマー・ラオスのインドシナ地域5カ国を担当エリアとし、これらの国々や地域への新規進出や商品の仕入・販売先の拡大を検討されるお客様のご依頼に基づき、必要な情報を調査・収集し、ご提供して参ります。些細なことでも、私共をご活用頂きましたら幸いです。ご相談につきましましては、お近くのふくおかフィナンシャルグループ各行（福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行）までお問い合わせ下さい。



2 タイと日本、日系企業の進出状況

これまで外国の植民地支配を受けることなく独自の文化を形成してきたタイは、日本との友好関係の歴史が約600年続いてきました。正式な国交は1887年に「日タイ修好宣言」が調印されてから、今年で丁度125年目を迎えます。

日本とタイとの経済関係は、日系企業の進出や投資がはじまった1960年代以降、急速に深まってきました。日本を含む先進国の製造業が海外へ生産拠点を移転する動きを拡大させた80年代後半、タイ政府が投資優遇政策を拡充させたことにより、日系企業の進出が更に加速しました。その結果、タイは第一次産品中心の産業構造から脱却。見事に工業化が進展し、急速な経済発展へと繋がりました。その後、90年代後半にはアジア経済危機となり、タイの経済も深刻な影響を受けました。しかし、タイ政府によ

■ 国別輸出入状況

(単位:百万米ドル)

輸出				輸入			
2009年		2010年		2009年		2010年	
国名	金額(シェア)	国名	金額(シェア)	国名	金額(シェア)	国名	金額(シェア)
アメリカ	16,661 (11%)	中国	21,473 (11%)	日本	25,023 (19%)	日本	37,856 (21%)
中国	16,119 (11%)	日本	20,416 (10%)	中国	17,029 (13%)	中国	24,239 (13%)
日本	15,724 (10%)	アメリカ	20,200 (10%)	マレーシア	8,575 (6%)	マレーシア	10,709 (6%)
香港	9,484 (6%)	香港	13,132 (7%)	アメリカ	8,373 (6%)	アメリカ	10,675 (6%)
オーストラリア	8,579 (6%)	マレーシア	10,567 (5%)	アラブ首長国連邦	6,667 (5%)	アラブ首長国連邦	8,655 (5%)
その他	85,858 (56%)	その他	109,524 (57%)	その他	67,996 (51%)	その他	90,272 (49%)
合計	152,426	合計	195,312	合計	133,663	合計	182,407

出所:タイ商業省経済局発表資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成

る積極的な財政政策およびIMF・日本をはじめとする国際社会からの支援を受け、タイ経済は見事復活を遂げました。

現在、タイにとって日本は貿易・投資の両面で最大のパートナーとなっています(輸入相手国では第1位、輸出相手国では第2位。更に、投資額については第1位であり、海外からの対タイ投資額の3分の1以上を日本からの投資が占めています)。

タイへ進出している日系企業の数は、バンコク日本商工会議所の登録企業数だけでも1,370社(12年4月時点、このうち約半数が製造業)、登録外を合わせると6,000社とも7,000社とも言われる規模に達しており、その数は現在でも増加傾向にあります。また、タイ在住の日本人の数は約5万人であり、更に出張や旅行での滞在者を合わせたタイ国内の日本人の数は8、9万人とも言われています。また、バンコク日本人学校(小・中学校)には、日本人学校として世界第

2位の規模(第1位上海)となる2,500人超の生徒が在籍しています。

現在、バンコクには当行を含め7つの地方銀行の駐在員事務所が存在しています。そのうち、5つの駐在員事務所は最近1年間に開設されたものです。ここバンコクに構える福岡銀行の駐在員事務所は、九州・山口に本店を置く銀行で唯一の拠点となっています。

■ タイへの海外からの投資状況

(単位:百万バーツ)

	2009年		2010年		
	件数	金額	件数	金額	金額シェア(%)
日本	243	58,905	342	100,305	35.9%
ヨーロッパ	135	16,210	159	74,512	26.7%
シンガポール	49	14,699	62	19,170	6.9%
中国	15	7,009	28	17,312	6.2%
香港	14	1,001	30	13,012	4.7%
アメリカ	37	25,591	48	6,204	2.2%
台湾	32	5,341	40	4,503	1.6%
韓国	31	6,278	51	2,573	0.9%
その他	58	7,043	96	41,642	14.9%
海外投資合計	614	142,077	856	279,233	100.0%

出所:タイ商業省経済局発表資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成

3 最後に

タイへの進出についてはいくつかの問題点や課題も存在しています。昨年発生した洪水災害もその一つです。日系の製造業の工場が集中しているタイでは、昨年

の洪水が日本のサプライチェーンに深刻な被害をもたらしたことは、皆様の記憶にも新しいことと思います。タイ政府は「堤防工事やダム放水量の調節等、今年は十分に洪水対策を講じている」との発表を行っています。しかし、それらの対策の効果は、今年の

雨季（8月～10月）を迎えるまで、洪水災害のリスクが完全に払拭できたかどうか判断するにはもう少し待つ必要があります。また、タイ国内の労働賃金も毎年上昇（特に今年は最低賃金の大幅な引き上げを実施）を続けており、コストアップの環境が顕在化

しつつあります。タイ進出にあたっては、これらの状況を意識することも重要です。

以上のような問題点・課題は存在していますが、長い年月をかけて多くの日系企業が進出し、日本人が多く居住するバンコクは、その生活インフラも整備されています。たとえば隣国との縦横の交通網（高速鉄道・幹線道路）の整備が進んだこともあり、バンコクはインドシナ地域のハブ拠点として東南アジアでも有数の活気ある都市となっています。これらの状況を踏まえ、タイの周辺諸国（特にベトナム・ミャンマー・カンボジア）への進出を検討している日系企業が、生活インフラが整備されているバンコクに拠点を置くという動きも多く見られます。

東南アジア全体を見渡せば、タイはシンガポールと並んでASEAN経済の中心地であり、日系企業にとっても魅力のある重要なマーケット・拠点であると言えるでしょう。

（バンコク駐在員事務所 貞方 泰徳）



バンコク市街地



アユタヤの遺跡





海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉

アジア

大連

上海

バンコク

香港

シンガポール

福岡銀行大連駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

[電話番号]
(国番号 86)411-8282-3643

[所長]
宮城 正志

福岡銀行上海駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

[電話番号]
(国番号 86)21-6219-4570

[所長]
安恒 忠紀

福岡銀行香港駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

[所在地]
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

[電話番号]
(国番号 852)2524-2169

[所長]
菅 大輔

福岡銀行バンコク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

[所在地]
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

[電話番号]
(国番号 66)2-256-0695

[所長]
貞方 泰徳

福岡銀行シンガポール駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Singapore Representative Office)

[所在地]
One George Street #17-05
Singapore 049145

[電話番号]
(国番号 65)6438-4913

[所長]
酒口 昇

福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

[所在地]
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003

[電話番号]
(国番号 1)212-247-2966

[所長]
藤井 雅博

北米

ニューヨーク

福岡銀行駐在員事務所

31 FFG MONTHLY SURVEY Vol.49